

両響会 平成27年度総会議事録

1, 日時：平成27年(2015年)8月2日(日) 16:00～16:30

2, 会場：錦糸町 謝朋殿 (丸井ビル7階)

3, 出席者：12名

会員：桑村 益夫(50回), 木尾 信子(55回), 保坂 崇(55回), 柴田 槇雄(63回),
軽部 信雄(64回), 長谷川 英一(72回), 岡 伸太郎(81回), 植木 紀之(93回),
塚本 直司(96回), 向 賢一(98回), 山川 遼平(100回)

招待：安部 みちか(高2)

4, 議事録

①開会挨拶 会長代行 桑村 益夫

- ・本年3月に前会長 似鳥 健彦氏が逝去されたが、その遺志を継いで両響会のさらなる活性化を期待したい旨の挨拶があった。

②議長選出

- ・軽部 信雄氏が当日の議長に選出された。

③会長選出 および

④新会長挨拶

- ・事務局より推薦のあった柴田 槇雄氏(63回)が新会長として承認され、都立両国高等学校管弦楽部(音楽部)と淡交フィルハーモニー管弦楽団の歴史についてのエピソードも交えた挨拶があった。
- ・これに伴い、両響会規約付則2について、会長を似鳥 健彦氏から柴田 槇雄氏に変更する。

⑤ 幹事選出

- ・事務局より推薦のあった以下の4名が新幹事として承認された。
保坂 崇氏(55回), 福島 正人氏(70回), 植木 紀之氏(93回), 山川 遼平氏(100回)
- ・これに伴い, 両響会規約付則2について, 幹事に保坂 崇氏, 福島 正人氏, 植木 紀之氏, 山川 遼平氏を追加する。

⑥ 2010年度～2014年度事業報告, 決算報告 (別紙参照)

- ・現役管弦楽部への楽器等の貸出しは, 全59点となっている(2014年度末現在)。
- ・卒業生による技術指導を随時行った。
- ・プロフェッショナルな指導者による技術指導を, 2013年度にコントラバスについて行った(計2回10,000円)。当面は現役管弦楽部の負担となっている。
- ・会員名簿の更新を随時行った。
- ・2012～2013年度会計
収入 … 前回繰越 273,428円。
年会費 168,000円, 寄付金 516,100円, その他 合計 684,832円。
支出 … トランペットの購入 79,800円,
ファゴット, 弦楽器の整備 280,000円, 通信費 29,230円,
指導料(コントラバス) 10,000円, その他 合計 467,236円。
- ・2014年度会計
収入 … 年会費 114,000円, 寄付金 317,480円, その他 合計 431,488円。
支出 … オーボエ, 弦楽器の整備 492,950円, 通信費 59,023円,
その他 合計 596,720円。
繰越 … 325,792円。
- ・〈参考〉2010～2011年年度会計は報告済。
- ・次の方々から楽器が贈与されました。ありがとうございます。
石田 信様：フルート2台およびチェロ, 杉野 文俊様：トランペット,
カンパネラ様：ヴィオラ(弓なし), 木藤 浩二様：チェロ, 他

⑦2015年度事業計画，予算計画（別紙参照）

- ・管楽器(特にオーボエ)の確保と整備を目標とする。
- ・その他，現役管弦楽部の要請に応じて対応する。
- ・総会を今後は年1回開催することとし，その時期は2月頃とする。
- ・各期を中心とした，会員相互の積極的情報交換を推進する。その一助として，会報の発行を検討する
- ・軽部 信雄氏を会報の担当とする。
- ・会費納入を促進する具体案は，今後も検討する。
- ・ホームページの内容をより充実するため，担当を増員する。
- ・安間 憲一氏(94回)に加えて，山川 遼平氏を新たに担当とする。
- ・2015年度予算については，2014年度決算と同程度，またはより小規模であるのが望ましいという意見があったことから，修正した。

⑧淡交フィルハーモニー管弦楽団の現況

淡交フィルハーモニー管弦楽団団長 長谷川 英一

- ・淡交フィルハーモニー管弦楽団ホームページ等を参照。

⑨現役の活動状況報告 両国高等学校・附属中学校管弦楽部部長 安部 みちか

・年間の予定

- 4月 入学式
- 7月 高校生合宿 尾瀬岩鞍 3泊4日
- 9月 文化祭(両国祭)
- 11月 東京都高文連地区音楽会(地区音) 第5学区
- 1月 東京都高文連中央音楽会(中音)
- 3月 卒業式

この他、学校説明会で演奏を行う。

・活動日は火、木、土。

・練習曲目(本年8月現在)

ドリーブ：『コッペリア』～マズルカ

チャイコフスキー：スラヴ行進曲

ヨハン・シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲

・指揮は学生指揮者(高2)が行う。

・部員は5学年(中学1年～高校3年)で97名、男子はうち15名である(4月末現在)。

・学年ごとの部員数のバランスが悪いことがある。

・部費は、1名あたり年間5,000円である。この他の収入として、生徒会費がある。

・部費および生徒会費は、主に楽器の整備と消耗品にあてられているが、不足がちである。

・新規の楽器購入、老朽化した楽器の買い換えなどは、現在認可されにくい状況になっている。

・練習の指導は上級生が行い、卒業生が主として土曜日に加わる。

・指導にあたる卒業生は、岡(81回)、植木(93回)、影山(98回)、影山(101回)、稲田(107回)、畠山(109回)、鈴木(111回)、久島(111回)、丸山(111回)など。

・顧問は田口智之先生(社会科、76回)である。

〈参考〉今年度の音楽科は産休代替教員のみ。

⑩質疑 および

⑪閉会挨拶 副会長 軽部 信雄

- ・両響会の今後の発展に向けて、さまざまな方策を検討していく旨の挨拶があった。

以上